

巻末資料
1

診療エリア設置手順書

実働編

黄エリア 設置手順

指揮：医師リーダー

1. 集合した職員に、自分が黄エリア 医師リーダーであることを伝える
2. 目標や手順を確認し、黄エリアの設置場所の安全を確認する

※黄エリア 1階にバリアレーション室

赤エリア 設置手順

指揮：医師リーダー

1. 集合した職員に、自分が黄エリア 医師リーダーであることを伝える
2. 目標や手順を確認し、赤エリアの設置場所の安全を確認する

※黄エリア 1階にバリアレーション室

3. 黄エリアの設置場所に確保し、以下の物品を集めるように指示する

記録簿	通達機器 事務用品	加圧用の バンドの類	吸引 装置	点滴機 吊钩機	吸引 経路ハット
エリア	物品	個数	保管場所		
黄エリア	黄色エリアボックス(文具、帳棚、機嫌など)	1	カンファレンス室1	外来棟4階	
	PC (MINT33来機)	1	リハビリ室	外来棟1階	
	デジタル簡易無線機	1	災害対策推進室・教育センター		
	延長コードリール (30m)	1	カンファレンス室1		
	ライティングシート	2		外来棟4階	
	机	7	カンファレンス室3		
	いす	8			
	ホワイトボード	2	大ホール		
	椅子	適宜	楽室廊		
	O2流量計 (センタ)	適宜			

3. 赤エリアの設置場所に確保し、以下の物品を集めるように指示する

エリア	物品	個数	保管場所	
赤エリア	赤エリアボックス(文具、帳棚、機嫌など)	1	カンファレンス室1	外来棟4階
	デジタル簡易無線機	1	災害対策推進室・教育センター	
	延長コードリール (30m)	1	カンファレンス室1	外来棟4階
	ライティングシート	2		外来棟5階
	ホウキ33来機	適宜	救急外来	
	PC (MINT33来機)	適宜	救急外来待機室	病棟1階
	簡易搬送材 (ガーゼ、点滴ルートなど)	適宜	救急外来病室、救急カート	

巻末資料
2

各エリアの役割別手順書

黄エリア 医師リーダー

黄エリアを開閉し、エリア内での経過をみて、症状コントロールを行いながら治療介入時期をみる

1. 黄エリア担当職員を集め、自分が黄エリア 医師リーダーであることを伝える
2. 黄エリアの看護リーダー、事務リーダーを各職種と相談し選出する
3. 黄エリア担当職員に、進捗状況や問題、不明点等は必ず各リーダーに報告するよう指示する

黄エリア内の連絡方法を確認する (例：院内スマホ、デジタル簡易無線、伝言メモ等)

トリアージポスト 看護師リーダー

1. トリアージポストの設置場所、搬送経路の安全を確認する
(通路、壁、物の倒壊の可能性、ガラス窓等) ※地震の際には余裕を考慮
2. 医師リーダーを交えてトリアージポストの看護師リーダーを選出し、連絡方法を確認する
医師リーダー、事務リーダーの名前と連絡方法を確認する

Face



経営管理課 施設係長
清水 厚次です

契約電力を超えないように節電にご協力
お願いします

三重大学病院の自家発電機は1200 k w ×2台および400 k w ×1台あり、災害時は発電機3台で病院内の電気を3日以上送電し、病院機能が維持できるよう電気が送電されます。また、夏季及び冬季の電気を多く使用する時期は病院の自家用発電機1200 k w ×2台をピークカット運転し電力会社との契約電力を削減し電気の基本料金削減を行っています。夏の猛暑時はエアコン等により電気使用量が増加し、契約電力を超えそうな時が何度かあり、メール等で皆様へ節電をお願いしております。ご協力よろしくお願いいたします。

Topics 備蓄食を配布しました

当院では災害拠点病院として必要とされる3日分の備蓄食を毎年購入しています。8/5～8/6に賞味期限が近くなった備蓄食を配布しました。今回配布した備蓄食は「ビスコ」、「白がゆ」、「野菜ジュース」の3点です。職員のみなさまには有効活用していただき、備蓄について考えていただければ幸いです。



備蓄食配布の様子

学童保育所さくら組、さつき保育園も配布しました

使っています! 災害用トイレ ラップポン®

学童保育所さくら組のトイレが使えない状況が続いています。そのため、当院に備蓄している災害用トイレ「自動ラップ式トイレ（ラップポン®）」を貸し出しています。実際に使用した感想が寄せられましたのでご紹介します。

○職員の感想

・初めて使った。思っていたよりもとても良い。
災害前にこうして一度経験できてよかった。

○児童の感想

・はじめてつかってみたいけど、なんてことはなかった（簡単だった）（小5）
・普通のトイレよりも楽しい。ボタンを押して数字が変わるのが面白い（小4）

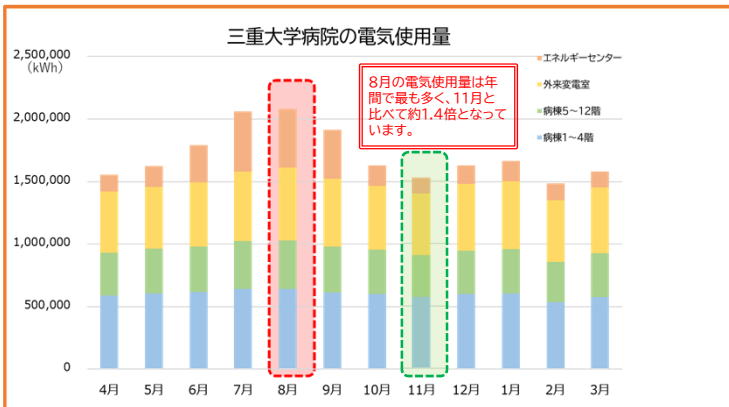


自動ラップ式トイレ
（ラップポン®）

Column 夏は電気もフル稼働 三重大学病院の電気使用量

7月下旬、当院の発電機1台が不具合を起こしました。infoメールでも周知のとおり、現在は修理を終え正常に稼働していますが夏場は電気の需要が高まる傾向があります。

当院では電気をどの程度使用しているのか、2022年に取りまとめたデータをご紹介します。



夏場の使用量が多いことが分かるね！特にエネルギーセンターは大きく増えているね！

医療機器の使用が主な要因となる、病棟1～4階、病棟5～12階、外来棟の電気使用量は年間で大きな変動はみられません。一方、エアコンの使用が増大する8月をピークに夏の時期はエネルギーセンターの電気使用量が多くなっています。日頃からの節電意識が電気の安定供給につながります。無理のない電気の使い方や環境のために、節電を心がけましょう。

節電の具体的取り組み

- ☑ 不要な照明・機器の電源はこまめにオフ
- ☑ エアコン設定28℃を目安に
- ☑ 使用していない機器のコンセントを抜く
- ☑ 昼間の高負荷時間帯（13時～17時）の使用を控える

できることから
始めてみましょう



患者様の安全と診療体制の維持を最優先にしつつ、可能な範囲で節電しましょう

NEWS BCPに基づいた状況想定訓練 （机上訓練）を実施しました

8月19日（火）、防災会議・WG合同会議において、10月4日（土）の院内総合防災訓練（多数傷病者受入訓練）に向けて、災害対策本部の設置の机上訓練を行いました。



災害対策本部長と
本部クロノロジー



事務部門



診療部門



10月4日（土）院内総合防災訓練 （多数傷病者受入訓練）を実施します

- ◆日時：2025年10月4日（土）13：30～17：00（予定）
- ◆内容：多数傷病者受入訓練
（災害対策本部設立訓練、エリア診療活動訓練、学生訓練）
- ◆服装：日常勤務している服装（白衣等）
不織布マスク着用



Center Message

先日のカムチャツカ半島沖地震では、津波警報や注意報が発令され、テレビ画面には「にげて！」と大きなテロップが表示され、避難を呼びかける放送が繰り返し流れました。ある職員のご家庭では、お子さんが一人で留守番中にテレビの表示を見て驚き、あわてて家の外に出てしまったそうです。実際に避難が必要などきでも、焦った行動が思わぬ事故につながる可能性があります。

津波警報が出たときの行動や「どこに避難するか」の確認を、ご家族で話し合い、子どもとも共有しておくことが大切です。

また、非常時に備えた食料やトイレなども、普段から体験しておくことで安心です。休日などに、ご家族で試しながら備えを進めてみましょう。

10月4日の院内総合防災訓練にも、ぜひ見学にきてください。（センター臨床工学技士 あ）



災害拠点病院として地域で一番の災害対策を目指して

